

夏がお
すすめ

No.22 涼を求めて

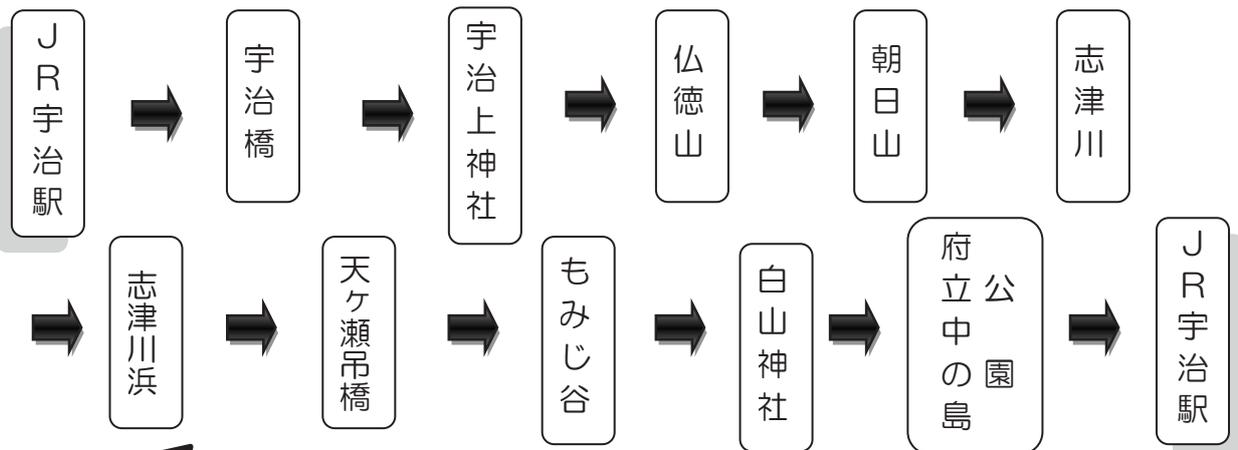
自然

歴史

宇治の緑陰を歩く

おすすめポイント

水面を渡る風と緑が織り成す木陰を求めて歩くコースです。街の喧騒からちょっと離れて、木々の呼吸や川のせせらぎを全身で感じながらひとときの涼を探しに出掛けませんか。悠久の流れをなす宇治川を渡り、靈験あらたかな宇治上神社へ。緑に囲まれた仏徳山（大吉山）を登りきると眼下にはその昔、平安時代の貴族たちが心の涼を求めて目指した宇治の景色が広がります。朝日山から東海道自然歩道を抜けてもみじ谷へ。はるか頭上からは包み込むような自然の息吹があなたの身体を癒してくれるでしょう。

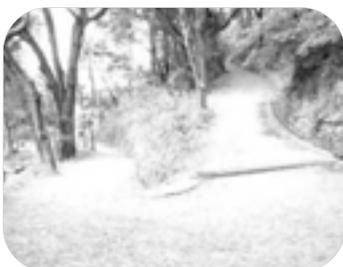


ここに注目



●朝日観音

標高124.6mの朝日山山頂のお堂に祀られている。
この観音堂の建立時期は石塔の刻文に1652（慶安5）年とあることから江戸初期と推定される。



●仏徳山登り口

さわらびの道「総角」の碑から登り口になっている。整備された広い曲がりくねった坂道を900m（約20分）で展望台である。東海自然歩道になっており、サクラ、モミジなどの木々が四季折々の風情を見せてくれる。

